

# 第 12 回 中央区自治協議会 会議概要（速報含む）

開催日時	平成 29 年 3 月 24 日（金曜）午後 3 時 30 分から午後 5 時 15 分まで
会 場	市役所本館 6 階 講堂
出席者	<p><b>委員</b></p> <p>清水委員, 田村(幸)委員, 外内委員, 浅野委員, 高橋委員, 加藤委員, 渡部委員, 中村委員, 本間(之)委員, 青木委員, 廣瀬委員, 川崎委員, 伊藤委員, 竹田委員, 志賀委員, 大堀委員, 関谷委員, 三條委員, 菊地委員, 佐藤委員, 水品委員, 豊嶋委員, 本間(健)委員, 津吉委員, 津田委員, 長谷川委員, 本間(伸)委員, 南雲委員, 李委員, 小島委員, 井上委員, 岩田委員, 田村(勝)委員, 肥田野委員 大坂委員</p> <p>出席 35 名 欠席 3 名(藤田委員, 杉原委員, 渡辺委員)</p> <p><b>事務局</b></p> <p>【新潟市役所】市長 【中央区役所】区長, 副区長, 区民生活課長, 健康福祉課長, 建設課長, 東出張所長, 南出張所長, 地域課長, 地域課長補佐</p>
議 事	<p><b>1 開会</b></p> <p>○会議の成立について 委員 38 名中 35 名出席のため, 規定により会議は成立</p> <p><b>2 「2017 年 新潟市の取り組み」について</b> <b>(資料 2017 年 新潟市の取り組み)</b></p> <p>○市長より, 日本一安心な政令指定都市構築に向け, 新たな 10 年に向けたまちづくりのスタートとして, 新潟未来ビジョンの 3 つの都市像に基づいた平成 29 年度の取組み及び新潟暮らし創造運動の展開について説明がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新バスシステムの平成 29 年度の取組みや今後について質問があり, 平成 29 年度は, 青山での迂回路の改善に向けて, 関係者や地域と話し合っていく旨, また, 今後については, 新潟駅連続立体交差事業との関係も踏まえた方向性をもって取り組んでいきたい旨回答がありました。</li> <li>・平成 29 年度における連節バスの購入予定と既存バスでの対応について質問があり, 平成 29 年度に連節バスを購入する予定は無い旨, また, 運転手不足の要因もあることから, 朝・夕に 1 台で対応できることが重要であり, 連節バスの重要性が今後増していくと思われる旨回答がありました。</li> <li>・新潟市版ネウボラについて, 一元的ではなく, 教育制度や育児制度などと結びつけた多元的なものとなるよう進めていってもらいたい旨意見があり, 市民に安心感を持っていただくために, 身近に, 気軽に相談できることが重要</li> </ul>

である旨説明がありました。

- ・2019年新潟開港150周年のスケジュールについて質問があり、2018年の夏ごろから2019年の夏ごろを取組み期間と考えているが、JR東日本のディスプレイネーションキャンペーンも活用できないか考えていきたい旨回答がありました。
- ・新潟市版ネウボラについて、地域の茶の間への保健師派遣の要望や地域の健康度向上について意見があり、保健師の派遣については、職場の改善も含めて考えていきたい旨、また、リハビリ関係者の活用について、医師会、病院関係者にもネウボラに参加していただけるよう呼びかけを本格化していきたい旨説明がありました。

### 3 議事（議長＝豊嶋会長）

#### （1）第6期 中央区自治協議会 選出委員の一部変更について（資料 議1）

- 区自治協議会委員推薦会議座長の田村（勝）委員より、第6期中央区自治協議会委員の推薦名簿（案）について、浜浦小学校区コミュニティ協議会選出委員に変更があった旨説明がありました。
- 第6期中央区自治協議会委員推薦名簿（案）について、承認されました。

#### （2）「中央区自治協議会 部会の設置及び運営に関する要綱」の一部改正について

（資料 議2-1 2-2 2-3）

- 事務局より、前回の自治協議会にて次期部会編制が承認されたことに伴い、要綱の一部改正が必要との説明がありました。  
主な改正点として、現在の3部会編制となっているものを4部会編制に改め、「中央区自治協議会だより編集部会」の構成員数を3部会から2名ずつの6名構成から4部会から2名ずつの8名構成とする説明がありました。また、施行期日は、4月1日予定である旨説明がありました。
- 「中央区自治協議会部会の設置及び運営に関する要綱」の一部改正について承認されました。
  - ・中央区自治協議会部会の設置及び運営に関する要綱第2条の規定について確認があり、必要に応じて改正することもあるが、2年ごとの改選に伴い改正するという想定での記載であり、改選の際に確認をする意味での記載でもある旨説明がありました。

#### （3）平成28年度 中央区自治協議会提案事業について（資料 議3）

- 「人にやさしい暮らしのまち部会」田村（勝）座長より、平成28年度自治協議会提案事業の実施報告書について説明があり、承認されました。

(4) 平成28年度 中央区自治協議会提案事業 事業評価書について

(資料 議 4-1 4-2 4-3)

- 「拠点と賑わいのまち部会」浅野座長,「人にやさしい暮らしのまち部会」田村(勝)座長,「水辺とみなとのまち部会」外内委員より,区自治協議会提案事業における地域課題の抽出・選定から企画提案,実施までを自ら評価した事業評価書について報告があり,承認されました。

#### 4 報告

(1) 平成29年度の中央区予算について(資料 報1)

- 担当課より,8区全体の配分予算と中央区配分予算の説明があり,中央区配分予算の対前年比の主な増減理由として,区役所の移転経費が挙げられる旨説明がありました。また,中央区予算の概要として,特色ある区づくり予算11事業と主な事業2事業の説明がありました。
- ・区自治協議会提案事業について,予算額だけでなく,決算額も報告してもらいたい旨意見があり,市議会での決算特別委員会終了後に報告したい旨回答がありました。

(2) 部会からの報告について(資料 報2-1 2-2 2-3)

- 各部会からの報告について,議事「(4)平成28年度 中央区自治協議会提案事業 事業評価書について」の審議で説明したため,資料配布のみで代替することになりました。

(3) 委員からの報告について(資料 報3)

- 豊嶋委員より,平成29年3月15日に開催された「平成28年度 第4回 新潟市自治協議会会長会議」について報告がありました。
- ・新聞報道にて記載された「的を射た意見を言える委員が少ない」,「有識者枠」について解説要望があり,前段については,1号委員において各コミュニティ協議会の会長,副会長が自治協議会委員を退任し,別の委員が出てきているが,自らの母体について分からない人が出てきているのではないかという意見であり,後段については,継続して出てきてもらいたいという一つの案として出されたものである旨説明がありました。

#### 5 その他

- 前回の自治協議会にて質問のあった避難所における災害備蓄品の数量について,担当課より,市全体で数量が不足しているが,防災課にて毎年度予算要求をし,目標数量確保に向けて取り組んでいる旨説明がありました。また,

	<p>区の人口や小学校区の想定避難者数を考慮し、分散備蓄を行っている旨説明がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティで防災備蓄品を検討するため、現在、備蓄されているものを示してもらえるとありがたい旨要望があり、避難所ごとの備蓄品について近々にHPで公開したいとの防災課からの意見があった旨説明がありました。</li> </ul> <p>○退任する委員を代表して、女池校区コミュニティ協議会の佐藤委員から挨拶がありました。</p> <p>○事務局より、中央区課長職及び事務局の職員異動について報告がありました。</p> <p><b>6 閉会</b></p>
傍聴者	7名
報道機関	2社